

「12ヶ月のための絵画」

近藤恵介

毎日絵を描いています。ですが、発表できるのは主に展覧会の時だけです。展覧会は美術館の都合やギャラリーの都合もあるので、例えば個展をするとなると随分早くから予定が決まり、それに向けて数ヶ月～1年間、長いときには更に時間をかけて準備を進めることになります。作品の形態にもよるのですが、絵画の場合（ぼくの使用している膠絵具は特に）制作期間が長くかかります。そのため最初に描いた作品と最後に描いた作品では、随分時間の開きが出てしまいます。ときによっては、最初の絵と最後の絵では描法や制作意図においても齟齬が生じている場合が多くあります。その齟齬は仕方ないとしても、ひとつの個展として作品をまとめてみせる場合、その齟齬が好ましく作用しないことも多くあるのです。例えば1年前に描いた作品の居心地がとても悪いような気がします。日々制作をしているとスタジオでは新しい絵画ができ、その作品を受けて次の作品ができます。そのように過去と現在と未来が地続きとなって徐々に絵画として形を成し、それが更新されてゆくのですが、その進行する経過をそのままみせることができなにか、と思いついたのが「12ヶ月連続で新作を発表し続ける」というプロジェクトです。なぜ12ヶ月なのか、それ自体に特別な意味を持たせてはいないのですが、ぼくが学んだ日本画の主題に月次絵 - つきなみえ - というものもあり、それに倣ってみようかと思ったのが理由です。キリもいいですし。

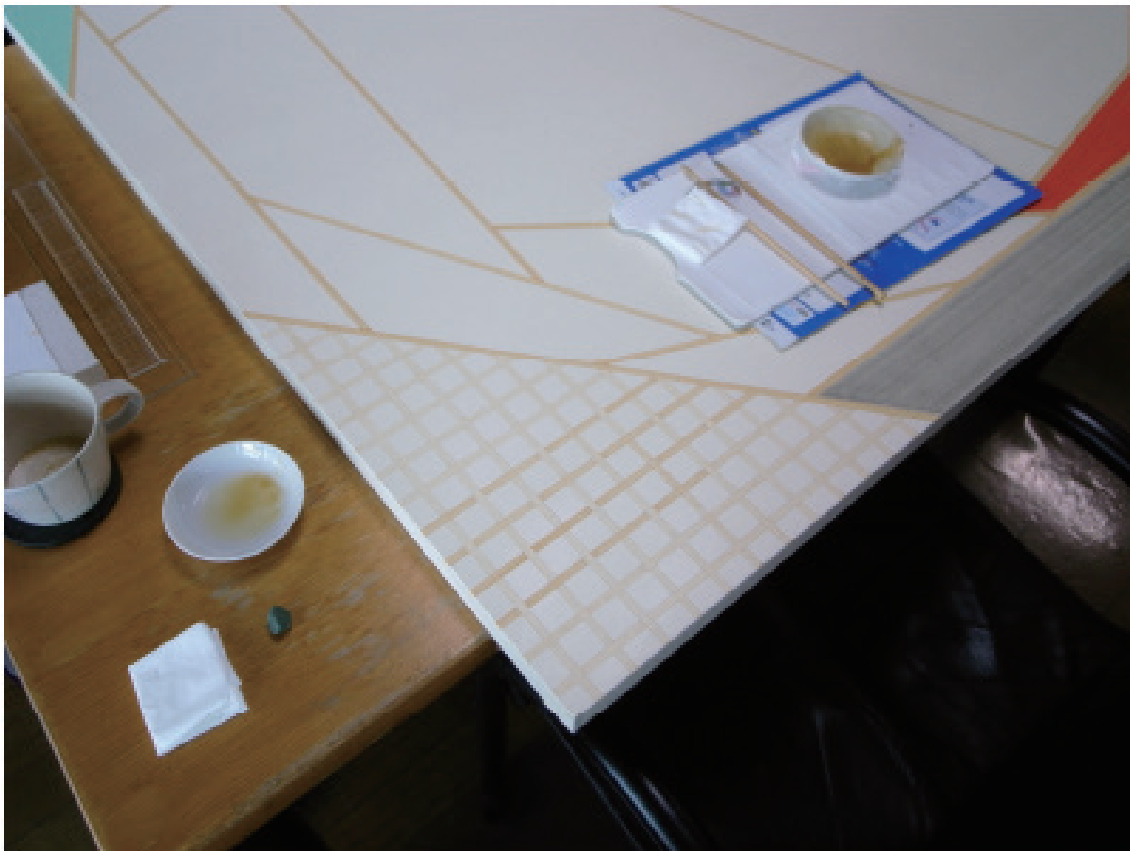
ルールはひと月に1点（組）の作品を制作して発表する、ということのみです。場所は基本的にはMA2ギャラリー1階のスタッフスペースの壁面です。ときには建物のなかにスペースを見出して、その場所のために作品を制作するかもしれません。サイズは可変ですが、ずっと同じサイズになるかもしれません。会期は基本的にはギャラリーが開いている時間に準拠します。ギャラリーがメインで開催している展覧会のスケジュールにのっとるので、ぼくの絵がみられる期間は不定期です。ギャラリーやぼくのwebサイトから情報を確認してください。通常の展示室に設置するわけではないので（開催中の展覧会の邪魔はしない!）、スタッフに声を掛けて案内してもらいます。そのようなやや面倒な手続きと共に、作品を鑑賞してもらえればと思います。

また、新作を発表するたびに同時にテキストも掲出します。これまでに作品を通してぼくと関わってくれた人達に、近藤（の絵画）に関して書いてもらう予定です。様々な立場からテキストは書かれ、作品を鑑賞する際の多くの視点が提示されることと思います。作品と併せてご覧ください。

まだどのように展開するのか分からない部分が多いのですが、とりあえず、1点目の絵を描くことから始めてみようと思います。

12ヶ月のための絵画

近藤恵介



近藤恵介スタジオ

2013.9.14 sat. ～
MA2Gallery 任意のスペース

画家・近藤恵介が2013年9月より12ヶ月連続で新作を発表、展示いたします。
また、ひと月の発表ごとに近藤に関するテキストが一編ずつ掲出されます。

テキスト執筆予定 佐山由紀（東京オペラシティアートギャラリー）
富井大裕（彫刻家）
水田紗弥子（インディペンデント・キュレーター）/ 近藤恵介との対談
古川日出男（小説家）
佐藤美子（川崎市市民ミュージアム）
丹羽良徳（アーティスト）
ほか

*スケジュールなどはMA2Galleryもしくは近藤恵介のWEBサイトでご確認頂くか、
ギャラリーまでお問い合わせください。

MA2Gallery :

www.ma2gallery.com
12:00 - 19:00 Closed on mon,tue & national holiday
渋谷区恵比寿 3-3-8 03-3444-1133 ma2@ma2gallery.com

近藤恵介 :

www.kondokeisuke.com

近藤恵介 Keisuke Kondo

1981年福岡県生まれ。東京芸術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業。以降、展覧会を中心に国内外で活動。現在、東京在住。

展覧会

主な個展

- 2010 「 絵画の身振り」 Satellite、岡山
- 2009 「 このへんからそのへん、そしてあそこらへん」 Gallery Countach、東京
- 2008 「 いい地図」 Gallery Countach、東京
「 project N 34 近藤恵介」 東京オペラシティ アートギャラリー コリドール、東京
- 2006 「 毎朝歩く道について寝る前に考える」 トーキョーワンダーサイト本郷、東京
- 2005 「 近藤恵介展」 RICE+、東京

主なグループ展

- 2013 「 板と紙とケータイ電話」 MA2 Gallery、東京
「 あっけない絵画、明快な彫刻 近藤恵介・富井大裕<再展示>」 川崎市市民ミュージアム、神奈川県
- 2012 「 覆東方恐怖譚 古川日出男 | 近藤恵介」 代官山蔦屋書店、東京
「 絵画のなかで／へ」 MA2 Gallery、東京（※近藤恵介キュレーション）
「 入る旅人 出る旅人 vol.4 展示室／資料室」 新宿眼科画廊、東京
- 2011 「 東方恐怖譚 近藤恵介 | 古川日出男」 Gallery Countach Kiyosumi、東京
「 小さい良い絵画 須藤由希子・近藤恵介」 Satellite、岡山
- 2010 「 あっけない絵画、明快な彫刻 近藤恵介・富井大裕」 Gallery Countach Kiyosumi、東京
「 Countach Caravan」 ギャラリー点、金沢
- 2009 「 ビューイングルーム」 Gallery Countach、東京
「 Re:Membering -Next of Japan-」 Gallery LOOP、ソウル、韓国
「 My story - ひとりあそび」 MA2 Gallery、東京
- 2008 「 モンブラン ヤング アーティスト パトロネージ イン ジャパン」 モンブラン銀座本店、東京
- 2007 「 東京画 - ささやかなワタシのニチジョウのフーケイ」 トーキョーワンダーサイト渋谷、東京
- 2006 「 東京 - サンフランシスコアートフェスティバル'06」 国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン、東京 / the LAB、サンフランシスコ
- 2005 「 トーキョーワンダーウォール公募 2005」 東京都現代美術館

受賞

- 2005 「the Ambassadors' Art Prize 2005」, Decourtenay ギャラリー（ベルギー） / Decourtenay Prize 受賞
「トーキョーワンダーウォール賞」 トーキョーワンダーウォール公募 2005

アートワーク

- 蓮沼執太 | Shuta Hasunuma / 『POP OOGA』, HEADZ, 2008年 (CDアートワーク)
- anonymass / 『anonymoss』, ミディ, 2008年 (CDアートワーク)
- 蓮沼執太 | Shuta Hasunuma / 『OK Bamboo』, Western Vinyl, 2007年 (CDアートワーク)



私とその状況、から 2013

岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙